

コンテンツ管理について その3

Drupal によるホームページ作成勉強会

開催日 2013 年 10 月 16 日(水) 19:00-21:00

目次

| | | |
|------|----------------------------------|-----------|
| I. | コンテンツタイプの作り方、実習 | 2 |
| | 日付の場合 | |
| | タグもしくはタームの参照の場合 | |
| | ファイルの場合 | |
| | テキスト リストの場合 | |
| | リスト 整数の場合 | |
| | 画像の場合 | |
| | 真偽値の場合 | |
| II. | イメージのアップロードフィールドを作成 | 14 |
| | イメージフィールドの追加 | |
| | イメージフィールドの概要 | |
| | インサートの説明 | |
| III. | タグフィールドの作成 | 14 |
| | イメージフィールドの追加と同じようにタグフィールドの追加 | |
| IV. | 表示管理 | 14 |
| | 追加したイメージフィールドの表示設定 | |
| V. | コンテンツの権限 | 15 |
| VI. | リビジョン管理 | 15 |
| VII. | さらに詳しく | 15 |

コンテンツタイプの作り方、実習

日付の場合

日付のフォーマットは「日付と時刻の設定」で調整します

workshop_test

編集 ACCESS CONTROL フィールドの管理 表示管理 コメントフィールド コメント表示

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test

デフォルト テーマ

コンテンツタイプは、概要・全文・印字用・RSSなど様々な様式で表示されます。概要は、複数のコンテンツを一覧する際に使われる、短い形式です。全文は、通常そのコンテンツのみがページに表示されます。

ここで、コンテンツタイプのコンテンツが、それぞれの表示モードで表示された際、どのフィールドを表示しどのフィールドを非表示にするか、どのような表示形式で表示されるかを指定できます。

| フィールド | ウェイト | 親 | ラベル | フォーマット |
|-----------|------|--------|-------|---------------------|
| Body | 0 | - なし - | <非表示> | デフォルト |
| test_date | 1 | - なし - | 上部 | フォーマットのセッティング。日付と時刻 |

Hide row weights

フォーマットのセッティング。日付と時刻

Choose how users view dates and times:

長い (水曜日, 2013, 10月 16 - 2:58pm)

To add or edit options, visit [Date and time settings](#).

更新 キャンセル

タグもしくはタームの参照の場合

タクソノミーとの連携

test7

編集 フィールドの設定 ウィジェットタイプ 削除

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test » フィールドの管理 » test7

フィールドの設定

フィールド test7 の変更は、利用されているすべての場所に適用されます。これらの設定はデータベースに保存されているデータに影響を与えるため、一度データを作成すると変更できなくなります。

ボキャブラリー *

Migrate Example Beer Styles

このフィールドで選択できるボキャブラリー

フィールド設定を保存

本サイトでの投票にはサイトへのユーザ登録、もしくは会員になる必要があります

テキストの場合

プレーンかフィルターされたテキストか、表示フィールドで設定

test5

編集

フィールドの設定

ウィジェットタイプ

削除

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test » フィールドの管理

WORKSHOP_TEST 設定

この設定は、タイプ `workshop_test` 内で利用される場合、フィールド `test5` のみに適用されます。

ラベル

☐ 要求されるフィールド

ヘルプテキスト

編集画面のこのフィールドの下に表示したい説明。
利用可能なHTMLタグ: `<a>` `` `<big>` `<code>` `` `` `<i>` `<ins>` `<pre>` `<q>` `<small>` `` `` `<sub>` `<sup>` `<tt>` `` `` `` `<p>` `
` ``
This field supports tokens.

[Browse available tokens.](#)

テキスト処理

☒ プレーンテキスト
☐ フィルターされたテキスト (ユーザーがテキストフォーマットを選択)

テキストフィールドの長さ

ファイルの場合

test6

編集

フィールドの設定

ウィジェットタイプ

削除

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test » フィールドの管理 » test6

フィールドの設定

フィールド `test6` の変更は、利用されているすべての場所に適用されます。これらの設定はデータベースに保存されているデータに影響を与えるため、一度データを作成すると変更できなくなります。

☒ 表示フィールドを有効にする

表示オプションを使うと、コンテンツを表示する際、ファイルが表示されるかどうかをユーザーが選択できます。

☒ デフォルトでファイル表示

この設定は表示オプションが有効の時のみ意味があります。

アップロード先

☒ パブリックファイル
☐ プライベートファイル

ファイルが最終的に保存される場所を選択する。プライベートファイル保存は、パブリック保存に比べて大きなオーバーヘッドがありますが、このフィールド内ファイルへのアクセス制限を行うことができます。

フィールド設定を保存

拡張子やサイズなどを設定、表示方法（一般のファイル、ファイル一覧、ファイルの URL など）

編集画面のこのフィールドの下に表示したい説明。
利用可能なHTMLタグ: <a> <big> <code> <i> <ins> <pre> <q> <small> <sub> <sup> <tt> <p>

This field supports tokens.

[Browse available tokens.](#)

許可されている拡張子 ■

tst

拡張子はスペースまたはコンマで区切り、最初コピリオドを使わないでください。

ファイルディレクトリ

アップロードされたファイルが保存されるサブディレクトリ（オプション）。前後にスラッシュをつけないようにしてください。 This field supports tokens.

最大アップロードサイズ

アップロードファイルサイズを制限するため、"512" (バイト)、"80 KB" (キロバイト) or "50 MB" (メガバイト)のような数値を入力してください。空白にすると、PHP設定の maximum post and file upload size(現在の設定では **2 MB**)が利用されます。

☐ 説明フィールドを有効にする。
説明フィールドを有効にすると、ユーザーがアップロードしたファイルの説明を入力できます。

▶ INSERT

フィールド TEST6 設定

テキスト リストの場合

リストの書き方 チェックボックス/ラジオボタン もしくは 選択リスト

test7リストテキスト

編集フィールドの設定ウィジェットタイプ削除

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test » フィールドの管理 » test7リストテキスト

フィールドの設定

フィールド *test7リストテキスト*の変更は、利用されているすべての場所に適用されます。これらの設定はデータベースに保存されているデータに影響を与えるため、一度データを作成すると変更できなくなります。

リストに利用可能な値

10選択1
20選択2

このフィールドに保存可能な値。一つの値を一行ごとに、キー/ラベルのフォーマットで入力してください。キーはデータベースに保存される値です。ラベルは表示される値と編集フォームで使用されます。ラベルは任意です: 1行にひとつの文字列だけを入力した場合は、キーとラベルの両方に使用されます。

チェックボックス/ラジオボタン/ウィジェットは、このフィールドの値の数オプションが1より大きい場合、チェックボックスを表示し、それ以外の場合はラジオボタンを表示します。

ラベルに許可されているHTMLタグ: <a> <big> <code> <i> <ins> <pre> <q> <small> <sub> <sup> <tt> <p>

フィールド設定を保存

Browse available tokens.

デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規作成時に利用されます。

test7リストテキスト

☐ N/A
☐ 選択1
☐ 選択2

フィールド TEST7リストテキスト 設定

フィールド *test7リストテキスト*に適用された設定は、すべての利用場所に適用されます。

値の数

1

このフィールドで最大何個の値を入力できるかの値。

リストに利用可能な値

10選択1
20選択2

5

リスト 整数の場合

[Browse available tokens.](#)

デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規作成時に利用されます。

test8 リスト整数

☐ N/A

☐ 100

☐ 200

フィールド *TEST8* リスト整数 設定

フィールド *test8* リスト整数に適用された設定は、すべての利用場所に適用されます。

値の数

1 

このフィールドで最大何個の値を入力できるかの値。

リストに利用可能な値

10|100

20|200

その他、リスト（浮動小数点数値） 固定小数点数値 整数 浮動小数点数値 等があります

画像の場合

This field supports tokens.

[Browse available tokens.](#)

デフォルト画像

もしイメージがアップロードされない場合、フィールドのデフォルトイメージよりもこのイメージが優先的に表示されます。

許可されている拡張子 *

拡張子はスペースまたはコンマで区切り、最初コピリオドを使わないでください。

ファイルディレクトリ

アップロードされたファイルが保存されるサブディレクトリ(オプション)。前後にスラッシュをつけないようにしてください。 This field supports tokens.

最大画像解像度

x ピクセル

幅x高さの形式で表現された最大の画像サイズ(たとえば 640x480)。空白のままにすると制限はなくなります。もし、このサイズよりも大きな画像がアップロードされると、設定された幅と高さになるようにリサイズされます。アップロードされたファイルのリサイズによって、ファイル内の **EXIF データ** が消失します。

最小画像解像度

x ピクセル

幅x高さの形式で表現された最小の画像サイズ(たとえば 640x480)。空白のままにすると制限はなくなります。もしこのサイズよりも小さな画像ファイルがアップロードされると、拒否されます。

表示スタイルの設定 サムネイルなど → 環境設定 → メディア 画像スタイル で設定

test9 画像 フォーマットのセッティング。画像

画像のスタイル

画像へのリンク

非表示


隠されたフィールドはありません。

▶ [カスタムの表示設定](#)

任意の画像スタイルを設定 選択できるエフェクトとして、 トリミング、グレースケール化、リサイズ、回転、尺度(スケール)、縮尺とトリミング などがあります。

スタイル *Medium (220x220)* を編集

ホーム » 管理 » 環境設定 » メディア » 画像スタイル

 この画像スタイルは、現在モジュールから提供されています。設定を変更するには「デフォルト設定の上書き」ボタンをクリックしてください。

プレビュー

元画像 (実サイズで表示)



Medium (220x220) (実サイズで表示)



画像スタイル名称 *

Medium (220x220)

システム内部名称: medium

[Hide row weights](#)

| 効果 | ウェイト | 操作 |
|---------------------|------|----|
| 尺度 220x220 (拡大縮小許可) | | |

デフォルト設定の上書き

トリミング

エフェクト *トリミング* を追加

ホーム » 管理 » 環境設定 » メディア » 画像スタイル » スタイルの編集

トリミングをすると、指定された解像度にするために画像の一部が削除されます。

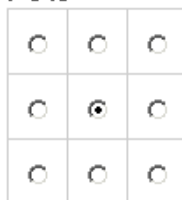
幅 *

ピクセル

高さ *

ピクセル

アンカー



この部分の画像がトリミング後に残されます。

エフェクトの追加

キャンセル

リサイズ

エフェクト **リサイズ**を追加

[ホーム](#) » [管理](#) » [環境設定](#) » [メディア](#) » [画像スタイル](#) » [スタイルの編集](#)

リサイズをすると、画像は正確に指定された解像度に変更されます。これは、画像が拡張・縮小される際に縦横比が変更される可能性がある事を意味します。

幅 *

ピクセル

高さ *

ピクセル

エフェクトの追加

キャンセル

回転

エフェクト **回転**を追加

[ホーム](#) » [管理](#) » [環境設定](#) » [メディア](#) » [画像スタイル](#) » [スタイルの編集](#)

画像の回転を行うと、結果画像を取めるために画像の解像度が大きくなる可能性があります。

回転角度 *

°

画像が回転される角度。正の値は時計回り、負の値は反時計回りを意味します。

背景色

画像の空白分の背景色。HTMLで利用する16進数を利用した色を指定してください(白は#FFFFFF、黒は#000000)。空白にしておくと、画像タイプがサポートしていれば透明になります。

☐ ランダムイズ

画像ごとにランダムな角度で回転する。上の数値は最大の回転角として使われます。

エフェクトの追加

キャンセル

尺度

9

エフェクト **尺度**を追加 ⊕

[ホーム](#) » [管理](#) » [環境設定](#) » [メディア](#) » [画像スタイル](#) » [スタイルの編集](#)

拡大縮小は元画像の縦横比を保持します。もし、片方の解像度が指定されると、もう一方は自動的に計算されます。

幅

ピクセル

高さ

ピクセル

☐ 拡大を許可

画像をオリジナルサイズから拡大することを許可する

エフェクトの追加

[キャンセル](#)

永田 2013/10/16 - 2:30pm

縮尺とトリミング

エフェクト **拡大縮小とトリミング**を追加 ⊕

[ホーム](#) » [管理](#) » [環境設定](#) » [メディア](#) » [画像スタイル](#) » [スタイルの編集](#)

拡大縮小とトリミングは元画像の縦横比を維持し、大きい方側をトリミングします。この方法は、画像を引き延ばすことなく正方形のサムネイルを作成するのに非常に有効です。

幅 *

ピクセル

高さ *

ピクセル

エフェクトの追加

[キャンセル](#)

永, 2013/10/16 - 14:34 ADMIN

真偽値の場合

一つの on/off チェックボックス もしくは チェックボックス/ラジオボタン

test10 真偽値
編集フィールドの設定ウィジェットタイプ削除

[ホーム](#)
[管理](#)
[サイト構築](#)
[コンテンツタイプ](#)
[workshop_test](#)
[フィールドの管理](#)
[test10 真偽値](#)

フィールドの設定

フィールド `test10 真偽値` の変更は、利用されているすべての場所に適用されます。これらの設定はデータベースに保存されているデータに影響を与えるため、一度データを作成すると変更できなくなります。

オンの値

空白のままの場合、"1"が使われます。

オフの値

空白のままの場合、"0"が使われます。

フィールド設定を保存

長い文章 と 長い文章と概要 の場合 概要の違い

test11 長い文章
編集フィールドの設定ウィジェットタイプ削除

[ホーム](#)
[管理](#)
[サイト構築](#)
[コンテンツタイプ](#)
[workshop_test](#)
[フィールドの管理](#)
[test11 長い文章](#)

フィールドの設定

フィールド `test11 長い文章` の変更は、利用されているすべての場所に適用されます。これらの設定はデータベースに保存されているデータに影響を与えるため、一度データを作成すると変更できなくなります。

フィールド `test11 長い文章` には設定がありません。

フィールド設定を保存

test11長い文章

編集フィールドの設定ウィジェットタイプ削除

ホーム » 管理 » サイト構築 » コンテンツタイプ » workshop_test » フィールドの管理

✓ フィールド test11長い文章 の設定を更新しました。

WORKSHOP_TEST 設定

この設定は、タイプ workshop_test 内で利用される場合、フィールド test11長い文章 のみに適用されます。

ラベル *
test11長い文章

☐ 要求されるフィールド

ヘルプテキスト

編集画面のこのフィールドの下に表示したい説明。
利用可能なHTMLタグ: <a> <big> <code> <i> <ins> <pre> <q> <small> <sub> <sup> <tt> <p>

This field supports tokens.

[Browse available tokens.](#)

テキスト処理

☒ プレーンテキスト

☐ フィルターされたテキスト (ユーザーがテキストフォーマットを選択)

行数 *
5

ごほうび. 1. 6 稿

概要付きの場合

[Browse available tokens.](#)

行数 *

20

テキスト処理

☐ プレーンテキスト

☒ フィルターされたテキスト(ユーザーがテキストフォーマットを選択)

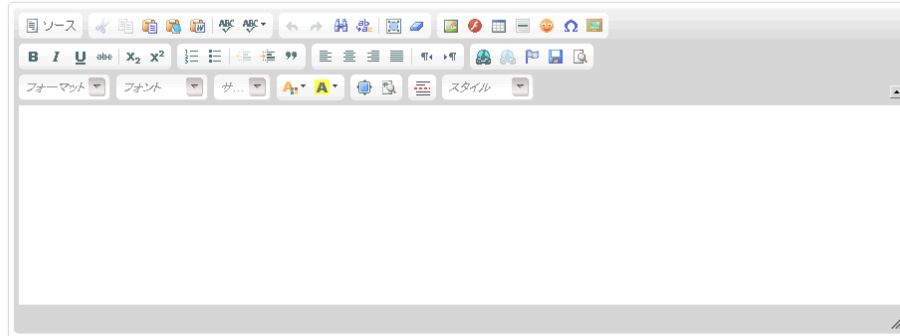
☐ 概要入力

"概要か切り詰め" 表示タイプを使うと、自動的に切り詰められたテキストの代わりに、別の概要を入力することができるようになります。

デフォルト値

このフィールドのデフォルト値です。コンテンツの新規作成時に利用されます。

test12 概要付き



[Disable rich-text](#)

[Switch to plain text editor](#)

テキストフォーマット Full HTML

[テキストフォーマットに関する詳細情報 ?](#)

- ウェブページアドレスとメールアドレスは、自動的にハイパーリンクに変換されます。
- 行と段落は自動的に折り返されます。

表示で切り詰めの場合

test11 長い文章 12 - なし - 上部 デフォルト

test12 概要付き 13 - なし - 上部 フォーマットのセッティング。切り詰め
長さを整える。 *
600
更新 キャンセル

非表示

隠されたフィールドはありません。

表示で 概要か切り詰めの場合

test11 長い文章 12 - なし - 上部 デフォルト

test12 概要付き 13 - なし - 上部 フォーマットのセッティング。概要か切り詰め
長さを整える。 *
600
更新 キャンセル

非表示

隠されたフィールドはありません。

イメージのアップロードフィールドを作成

作成したコンテンツにイメージのアップロードを追加します

イメージフィールドの追加

イメージフィールドの概要

イメージスタイルの設定

環境設定 → 画像スタイル → スタイルの追加

インサートの説明

追加モジュールです

タグフィールドの作成

イメージフィールドの追加と同じようにタグフィールドの追加

既存フィールドを活用、タクソノミーなどの既存タグ

表示管理

追加したイメージフィールドの表示設定

コンテンツの権限

作成したコンテンツタイプの権限 アドミン -> ユーザ -> 権限 -> ノード

Cmslabo.org サイトの Access Control は追加モジュールです。

リビジョン管理

自動的にノードごとに管理される

さらに詳しく

フィールドの概要

フィールドタイプ（データへ保存するタイプ）

ウィジェット（フォーム要素） リスト（テキスト、整数、浮動小数点数値） 表示（チェックボックス、ラジオボタン、選択リスト）